

展示会会期

2016年2月2日(火)～7日(日)
10:00～18:00
(5金、6土は20:00まで)

ニッポン モノイチ

金沢21世紀美術館
市民ギャラリー B4スペース
(地下1階)

NIPPON
MONO
ICHI

in 金沢 21世紀美術館

2/7(日) 《開催記念トークイベント》入場無料



能作克治

- 10:30～12:00 オープニングトーク
「究極のモノづくりSP」

能作克治（㈱能作 代表取締役）

400年の伝統ある高岡銅器。その高い技術を生かしつつ消費者のニーズに直接向き合い現状をブレークスルーしてゆく新商品開発の考え方や地域貢献について語って頂きます。

- 13:30～14:00 ゲストトーク1

「地域を元気にするヒット商品の作り方！
ブランド作りは大変だ！」

吉川精一（㈱キッソオ 代表取締役）

メガネの材料セルロースアセテートでつくる女性向けアクセサリーブランド「Dirocca」が大ヒット！地域にある材料や技術を使った新商品の開発と、ブランド開発のストーリーについて語っていただきます。



吉川精一

- 14:00～14:30 ゲストトーク2

「海外から認められる商品をつくる！」

我戸正幸（㈱我戸幹男商店 代表取締役）

高い注目を浴びる山中漆器。国内外からの注文が引きを切らないにもかかわらず、作り手が不足していて供給が追いつかない状況とのこと。山中漆器の魅力と産地の現状について語っていただきます。



我戸正幸

- 14:30～15:00 ゲストトーク3

「機の音を絶やしてなるものか！～6代目の挑戦～」

松井紀子（㈱松井機業 6代目見習い）

同氏は明治10年より続く老舗絹織物業の6代目として、創業以来初となる独自ブランド「JOHANAS」を立ち上げるなど絹綿の新たな可能性を見出しています。現場での修行の日々や代々続く跡継ぎとしての苦労ややりがいなどを語っていただきます。



松井紀子

- 15:00～15:30 ゲストトーク4

「突き抜けろ！伝統工芸が驚きの進化！」

北村和義（九谷焼作家 九谷竹隆窯）

350年の歴史があり、高級ブランドとして名高い九谷焼が今驚きの進化を遂げています。伝統技術に縛られるのではなく、作家独自の感性に磨きをかけるべく苦惱した日々、異業種とのコラボ作品が生まれるに至った秘話などを語っていただきます。



北村和義

- 15:30～16:00 ゲストトーク5

「真似されないものづくりで商機を掴め！」

橋本肇（㈱福井洋傘 代表取締役）

かつて洋傘メーカーがひしめいていた福井県。いつしか生産拠点が海外へと移る中、㈱福井洋傘ではオリジナル高級傘を開発して高級車のアクセサリー群に採用されるなど孤軍奮闘しています。そのものづくりの真髄と今後の展望について語っていただきます。



橋本肇

中小機構 北陸

プロフィール

■能作克治 株式会社能作 代表取締役

福井県出身。大学卒業後、新聞社に写真記者として勤務。結婚を機に、妻の実家である富山県高岡市で100年続く老舗メーカー「能作」に入社。食器の常識を覆す「曲がる器」を生み出しライフスタイルの変化を捉えた商品開発を実践、国内外で大きな注目を集めている。

■吉川精一 株式会社キッソオ 代表取締役

眼鏡の産元商社に勤務の後、(株)キッソオへ。眼鏡材料および原料の販売業を生業としながら、平成21年に自社最終商品としてのハウスブランドを立ち上げる。眼鏡の町「鯖江」から、新しい商品での需要を開拓し、眼鏡産地全体を元気にすることを目標に奮闘中。

■我戸正幸 株式会社我戸幹男商店 代表取締役

100年を超す老舗「我戸幹男商店」の四代目。東京の漆器問屋にて修行の後、中山温泉に戻る。感性豊かなデザイナー、技術の確かな職人たちとのコラボレーションから、中山漆器の特長を最大限に活かし、新しさと伝統が融合した漆器を提案している。

■松井紀子 株式会社松井機業 6代目見習い

南砺市城端生まれ。高校卒業後、上京。大学卒業後は家業である絹織物業を継ぐように言われるも、東京に残り有意義な社会人生活を送る。2009年上京した父とともに客先を訪問したことがきっかけで絹の魅力に目覚め、「人生にリハーサルなどない！」と思い家業を継ぐ事に。

■北村和義 九谷焼作家 九谷竹隆窯

1998年石川県立九谷焼技術研修所卒業。三越伊勢丹にて定期的に個展を開催し、日展入選も多数。伝統のノウハウを独自の感性でアレンジした作品が話題を呼び、スポーツ界や有名ファッショングランドとのコラボ作品が生まれている。

■橋本肇 株式会社福井洋傘 代表取締役

音響工学を学び、地元・福井の放送局系列の会社に勤務する。実家は傘製造の下請けを営んでいたが、バブル崩壊後は仕事が海外へ流れて廃業寸前に。ピンチを救うべく家業を継ぐことになり、以後技術力を生かした商品づくりで活路を見出している。

申込書

| | | | | |
|------|------------------------------|------------------------------|------------------------------|--------------------------|
| 参加希望 | オープニングトーク (10:30~12:00) | <input type="checkbox"/> | ゲストトーク1~5 (13:30~16:00) | <input type="checkbox"/> |
| お名前 | | | | |
| 所属団体 | | | | |
| 性別 | 男 <input type="checkbox"/> | 女 <input type="checkbox"/> | | |
| 居住地 | 富山県 <input type="checkbox"/> | 石川県 <input type="checkbox"/> | 福井県 <input type="checkbox"/> | |
| 参加人数 | 人 (複数人で参加する場合のみご記入ください) | | | |

申込方法

上記申込書に記入の上、FAXまたはメールでお送りください

FAX: 076-223-5762 メール: handson-hokuriku01@smrj.go.jp

宛先: 中小機構北陸本部 NIPPON MONO ICHI 事務局 あて



〒920-0031 石川県金沢市広岡3-1-1 金沢パークビル10階 Tel.076-223-6100